

一学期の重点目標

基本は「生徒を待ち受ける 生徒より早く、始まるより前に」

本年度も「率先垂範」 行動力のある職員集団になりましょう！
新型コロナウイルス対策に心がけましょう！

☆「非常事態宣言」を受け学校再開が不透明な状況で、生徒が不安を抱いているからこそ、授業や生活の中で、しっかりとした目標を持たせていきましょう。私たちも一緒に悩み頑張る姿勢を大切にしていきましょう。

☆学習の遅れを取り戻すためにも、各教科で打合せを丁寧にやりながら進捗を確認していきましょう。未履修がないように気をつけて進めていきましょう。そして、この状況だからこそ教科や学年での協働意識をさらに高めていきながらくり返しくり返し徹底させていきましょう。

□学習指導

各教科の未実施の時数状況及び家庭訪問の中止、体育祭の延期と夏休みの出校日確保等により臨時休校した分の授業時数の確保可能予定。年間指導計画は予定通り進めることができると思います。各教科で確認をお願いします。また臨時休校中の学習課題の提出状況の把握や課題の小テスト等での評価についても生徒への説明等、丁寧にお願いします。
* 2年、3年は昨年度の未履修内容と必要時数を確認しましょう。
* 1年生は小学校6年生の授業内容は終わっています。

- 中間考査に代わる単元テストや小テスト等を行い評価することを生徒に説明し、安心させていましょう。
- 授業を大切に。授業の中で具体的な「めあて」を明確にする。週指導計画に記入していきましょう。
- My 学力向上プランの作成。目標を設定してチャレンジする意欲をもたせよう。
- 協働学習を行い根拠を明確にして書く活動や表現する場を設定しよう。
- 学習規律7か条を徹底させよう。小学校からの継続を大切にしていこう。
- 学力向上プランの共通理解と実施状況を把握して検証と改善を図ろう。
- 授業指導力の向上。(ICT活用、ペア活動、グループ活動、言語活動等)
- 授業評価を取り入れた授業工夫、改善に努めよう。(昨年度の授業評価の振り返り)
- 教室の整理整頓(掲示物・ロッカー・黒板・放課後の机、いすの整理)
- 家庭学習の徹底。(プラスワンノート、定期考査前の強化週間)

□生徒指導

- 長期の臨時休校で気になる生徒への話しかけ。腰を据えての話し込みをしよう。 I-checkや生活アンケートの活用。教育相談での話し込み。
- 校長の3年生への個人面談実施。(進路等に関わる面談) 6月～9月予定
- 教師自身と生徒との関係性を考えた言葉を使おう。
- 学年内、学年間の情報交換を緊密にしよう。学年代表、各担当の心配り、目配りを。
- 事案の解決については時間をあけない。保護者との連携(信頼性の構築)
- 家庭訪問の徹底(電話連絡より家庭訪問を、関係性の薄かったり、非協力と思われる保護者には複数での訪問)
- 学年組織の構築を(学級の孤立化をさせない、学年教師集団のチームワーク(やる気のある言動、表情))

こんな浮羽中生徒に

- 大きな声であいさつをする
- 授業に集中して取り組む
- 掃除に一生懸命取り組む
- 友達を大切にする
- 交通ルール等、規範意識を守る
- 部活動に全力で取り組む

